

平成 11 年度 学校保健統計調査結果速報

- ・ 本県の児童・生徒は、男女ともに全国平均より体重はあるものの足長スタイル傾向
- ・ 親の世代（30年前）よりも1歳分ほど良くなった体格

1 身長

- (1) 男子は9歳から14歳までの6つの年齢層で、女子は8, 12, 13, 14, 17歳の5つの年齢層で過去最高となっている。
- (2) 親の世代と比べて、12歳の男子は7.6cm高く、親の世代の13歳にほぼ該当する。
(女子は12歳で5.9cm高く、親の世代の14歳にほぼ該当する。)
- (3) 男子、女子ともに全国平均を概ね上回っている。

2 体重

- (1) 男子は7～10歳、14歳の5つの年齢層で、女子は8, 9, 12, 14, 17歳の5つの年齢層で過去最高となっている。
- (2) 親の世代と比べて、12歳の男子は8.2kg重く、親の世代の13～14歳に該当する。
(女子は12歳で6.5kg重く、親の世代の13～14歳に該当する。)
- (3) 男子、女子ともに全年齢層で全国平均を上回っている。

3 足の長さ（身長から座高を引いたもの）

- (1) 親の世代との比較
 - ・ 足の長さは、親の世代よりも12歳の男子で4.4cm、女子で3.6cmほど長くなっている。
 - ・ 身長に占める足の長さの割合は、12歳の男子で0.6ポイント増加して、46.7%となっている。(12歳の女子では0.6ポイント増加して46.0%となっている。)
- (2) 全国との比較
 - ・ 本県の児童・生徒の身長に占める足の長さの割合は、13の年齢層のうち男子は9つの年齢層で、女子は7つの年齢層で全国平均を上回っている。

- ・ 裸眼視力 1.0 未満の者は、中学校・高等学校で過去最高
- ・ ぜん息の者は、小学校・中学校・高等学校で過去最高

1 視力

教室の後ろの席では黒板の字が見えにくい「裸眼視力 1.0 未満の者」の割合は、幼稚園 36.0%、小学校 24.1%、中学校 49.5%、高等学校 67.6%となっており、中学校・高等学校においてその割合は過去最高となっている。

2 ぜん息

「ぜん息」の者の割合は、幼稚園 1.5%、小学校 2.4%、中学校 1.6%、高等学校 1.1%となっており、小学校、中学校及び高等学校の割合は過去最高となっている。

3 むし歯

「むし歯（う歯）」の割合は、幼稚園 76.1%、小学校 82.9%、中学校 83.5%、高等学校 88.3%となっており、10年前と比べて幼稚園は12.2ポイント、小学校は9.7ポイント、中学校は8.8ポイント、高等学校は6.7ポイントそれぞれ低下している。

△ 発育状態

1 身長・体重・座高の茨城県平均値

平成11年度の小学校，中学校，高等学校及び幼稚園における児童，生徒及び幼児の身長，体重及び座高の茨城県平均値を年齢別にみると表1のとおりである。

表1 年齢別 身長・体重・座高の茨城県 平均値

区分		身長(cm)		体重(kg)		座高(cm)	
		男	女	男	女	男	女
幼稚園	5歳	110.9	109.9	19.6	19.1	62.5	61.8
小学校	6歳	116.8	<u>116.0</u>	22.1	21.9	65.1	64.8
	7歳	122.7	121.6	<u>25.1</u>	24.2	67.8	67.4
	8歳	128.6	<u>128.2</u>	<u>28.8</u>	<u>27.9</u>	<u>70.7</u>	70.5
	9歳	<u>134.0</u>	133.4	<u>32.0</u>	<u>31.3</u>	<u>73.1</u>	73.0
	10歳	<u>139.5</u>	140.0	<u>36.2</u>	35.3	<u>75.5</u>	76.0
	11歳	<u>145.8</u>	146.8	39.6	40.6	<u>78.2</u>	79.5
中学校	12歳	<u>153.0</u>	<u>152.7</u>	45.7	<u>46.2</u>	<u>81.5</u>	82.4
	13歳	<u>160.0</u>	<u>155.3</u>	50.6	48.9	<u>85.0</u>	83.8
	14歳	<u>165.6</u>	<u>156.9</u>	<u>55.8</u>	<u>51.3</u>	<u>88.0</u>	84.9
高等学校	15歳	168.2	157.4	59.9	52.9	89.2	84.6
	16歳	170.1	157.5	62.0	53.2	90.7	84.6
	17歳	170.7	<u>158.3</u>	62.8	<u>54.2</u>	91.0	85.3

(注)1 年齢は，平成11年4月1日現在の満年齢である。以下の各表において同じ
2 下線の部分は，調査実施以来最高を示す。

(1) 身長

男子の身長は，8歳から14歳の各年齢で前年度より伸びており，9歳から14歳までの各年齢で過去最高となっている。

なお，各年齢間の身長差は，11歳と12歳の間（7.2cm）が最も大きく，16歳と17歳の間（0.6cm）が最も小さい。

女子の身長は，5歳，10歳，11歳，16歳を除く各年齢で前年度より伸びており，8歳，12歳，13歳，14歳，17歳の各年齢で過去最高となっている。

なお，各年齢間の身長差は，11歳と12歳の間（6.8cm）が最も大きく，15歳と16歳の間（0.1cm）が最も小さい。

10歳から11歳の間で女子の身長は，男子の身長を上回っている。（表1）

(2) 体重

男子の体重は，5歳，11歳，13歳，15歳，17歳を除く各年齢で前年度より増えており，7歳，8歳，9歳，10歳，及び14歳の各年齢で過去最高となっている。

なお，各年齢間の体重差は，11歳と12歳の間（6.1kg）が最も大きく，16歳と17歳の間（0.8kg）が最も小さい。

女子の体重は，6歳，8歳，9歳，11歳，12歳，14歳，及び17歳の各年齢で前年度より増えており，8歳，9歳，12歳，14歳，及び17歳の各年齢で過去最高となっている。

なお，各年齢間の体重差は，11歳と12歳の間（5.6kg）が最も大きく，15歳と16歳の間（0.3kg）が最も小さい。

11歳から12歳の間で女子の体重は，男子の体重を上回っている。（表1）

(3) 座高

男子の座高は，7歳及び15歳を除く各年齢で前年度より伸びている。

なお，各年齢間の座高差は，12歳と13歳の間（3.5cm）が最も大きく，16歳と17歳の間（0.3cm）が最も小さい。

女子の座高は，10歳，11歳，15歳及び16歳を除く各年齢で前年度より伸びている。

なお，各年齢間の座高差は，10歳と11歳の間（3.5cm）が最も大きく，15歳と16歳の間（0.0cm）が最も小さい。

10歳から12歳の間で女子の座高は，男子の座高を上回っている。（表1）

茨城県の児童・生徒の体格は、男子は身長・体重・座高ともに前年と比べて増加しているが、身長の伸びに比べて座高の伸びが大きくなっている。女子は、身長・座高は前年と同様の発育状況となっているが、体重は前年と比べて増加している。

なお、各年齢間体格の差は、男子では、11歳と12歳の間が最も大きく、女子では、10歳と11歳の間が最も大きくなっている。

2 全国平均値との比較

全国平均値と比較してみると、男子・女子ともに身長、体重は全国平均を概ね上回っている。特に、体重の格差については男子・女子ともに0.3kg～1.1kg程全年齢で全国平均を上回っている。

座高について比較してみると、全国とほぼ同じ水準である。

このことから、本県の児童・生徒の体型は、男子・女子ともに若干太り気味ではあるが、現代を代表する「足長スタイル」傾向と言えそうである。（表2）

表2 年齢別男女別体格

茨城県・全国

区分	身長(cm)			体重(kg)			座高(cm)				
	茨城県 平均値	全 国 平均値	差	茨城県 平均値	全 国 平均値	差	茨城県 平均値	全 国 平均値	差		
男	幼稚園	5歳	110.9	110.8	0.1	19.6	19.2	0.4	62.5	62.2	0.3
	小学校	6歳	116.8	116.6	0.2	22.1	21.7	0.4	65.1	65.0	0.1
		7歳	122.7	122.4	0.3	25.1	24.4	0.7	67.8	67.7	0.1
		8歳	128.6	128.0	0.6	28.8	27.7	1.1	70.7	70.4	0.3
		9歳	134.0	133.5	0.5	32.0	31.2	0.8	73.1	72.8	0.3
		10歳	139.5	139.1	0.4	36.2	35.1	1.1	75.5	75.2	0.3
		11歳	145.8	145.3	0.5	39.6	39.3	0.3	78.2	78.0	0.2
	中学校	12歳	153.0	152.7	0.3	45.7	45.1	0.6	81.5	81.5	0.0
		13歳	160.0	160.0	0.0	50.6	50.2	0.4	85.0	85.0	0.0
		14歳	165.6	165.5	0.1	55.8	55.3	0.5	88.0	88.0	0.0
	高等学校	15歳	168.2	168.5	△ 0.3	59.9	59.3	0.6	89.2	89.8	△ 0.6
		16歳	170.1	170.2	△ 0.1	62.0	61.1	0.9	90.7	90.8	△ 0.1
		17歳	170.7	170.9	△ 0.2	62.8	62.4	0.4	91.0	91.3	△ 0.3
	女	幼稚園	5歳	109.9	109.9	0.0	19.1	18.8	0.3	61.8	61.6
小学校		6歳	116.0	115.8	0.2	21.9	21.3	0.6	64.8	64.7	0.1
		7歳	121.6	121.6	0.0	24.2	23.8	0.4	67.4	67.4	0.0
		8歳	128.2	127.4	0.8	27.9	27.0	0.9	70.5	70.1	0.4
		9歳	133.4	133.5	△ 0.1	31.3	30.7	0.6	73.0	72.9	0.1
		10歳	140.0	140.3	△ 0.3	35.3	34.9	0.4	76.0	76.1	△ 0.1
		11歳	146.8	147.1	△ 0.3	40.6	40.0	0.6	79.5	79.5	0.0
中学校		12歳	152.7	152.2	0.5	46.2	45.1	1.1	82.4	82.3	0.1
		13歳	155.3	155.1	0.2	48.9	48.2	0.7	83.8	83.8	0.0
		14歳	156.9	156.7	0.2	51.3	50.7	0.6	84.9	84.7	0.2
高等学校		15歳	157.4	157.3	0.1	52.9	52.2	0.7	84.6	85.1	△ 0.5
		16歳	157.5	157.8	△ 0.3	53.2	53.1	0.1	84.6	85.3	△ 0.7
		17歳	158.3	158.1	0.2	54.2	53.1	1.1	85.3	85.3	0.0

3 親の世代（昭和44年度）との比較

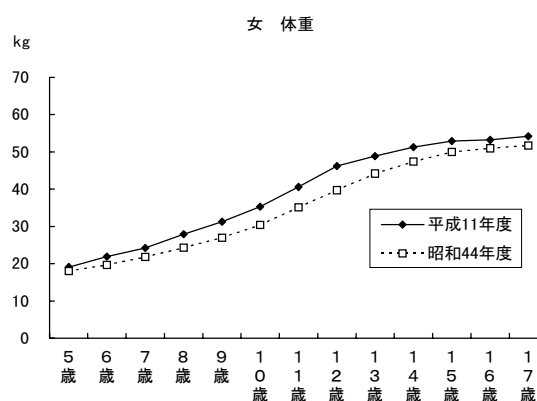
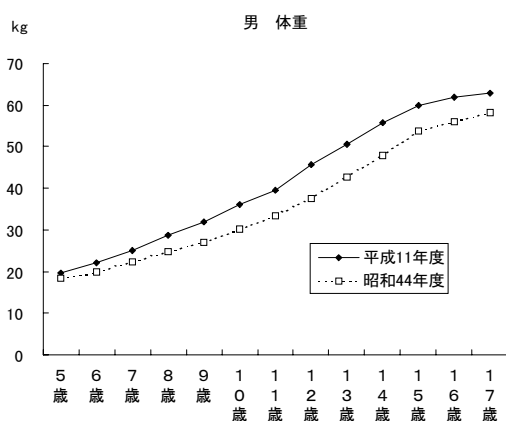
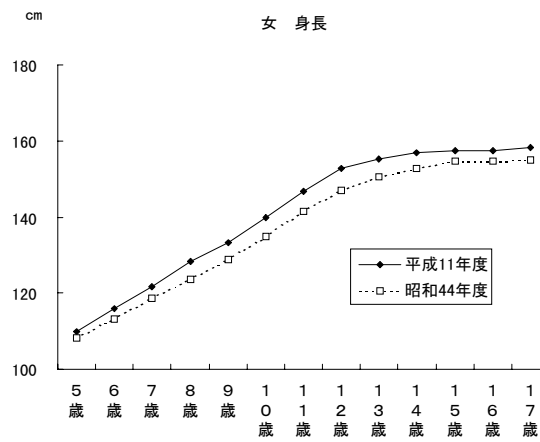
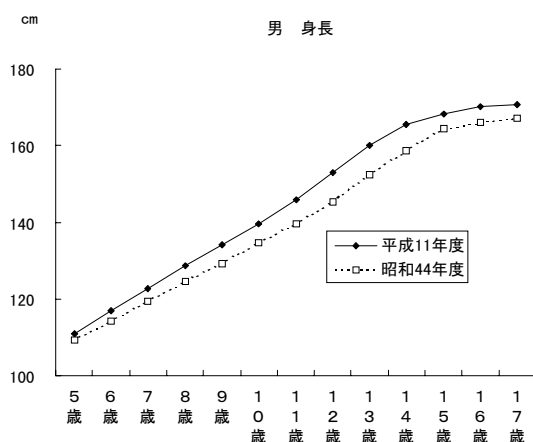
子供たちの親の世代である30年前（昭和44年度）と比較してみると、1歳ほど成長が早まっている。最も体格差のある年齢は、男子の場合12歳（中学1年生）で、身長が7.6kg、体重が8.2kg、座高が3.2cmと大きくなっている。これは親の世代の13歳にほぼ相当する。

女子の場合は12歳（中学1年生）で、身長が5.8cm、体重が6.5kg、座高が2.2cm大きくなっている。これは親の世代の13歳～14歳にほぼ相当する。（表3）

表3 年齢別男女別体格

平成11年度・昭和44年度

区分		身長(cm)			体重(kg)			座高(cm)			
		H11年	S44年	差	H11年	S44年	差	H11年	S44年	差	
男	幼稚園	5歳	110.9	109.2	1.7	19.6	18.5	1.1	62.5	61.7	0.8
		6歳	116.8	114.1	2.7	22.1	20.0	2.1	65.1	64.3	0.8
	小学校	7歳	122.7	119.5	3.2	25.1	22.3	2.8	67.8	66.6	1.2
		8歳	128.6	124.7	3.9	28.8	24.9	3.9	70.7	69.1	1.6
		9歳	134.0	129.2	4.8	32.0	27.0	5.0	73.1	71.4	1.7
		10歳	139.5	134.6	4.9	36.2	30.1	6.1	75.5	73.0	2.5
		11歳	145.8	139.6	6.2	39.6	33.3	6.3	78.2	75.6	2.6
	中学校	12歳	153.0	145.4	7.6	45.7	37.5	8.2	81.5	78.3	3.2
		13歳	160.0	152.4	7.6	50.6	42.8	7.8	85.0	81.8	3.2
		14歳	165.6	158.7	6.9	55.8	48.0	7.8	88.0	85.4	2.6
	高等学校	15歳	168.2	164.4	3.8	59.9	53.9	6.0	89.2	88.4	0.8
		16歳	170.1	166.1	4.0	62.0	56.1	5.9	90.7	89.4	1.3
		17歳	170.7	167.1	3.6	62.8	58.1	4.7	91.0	90.1	0.9
	女	幼稚園	5歳	109.9	108.3	1.6	19.1	18.0	1.1	61.8	61.4
6歳			116.0	113.1	2.9	21.9	19.7	2.2	64.8	63.8	1.0
小学校		7歳	121.6	118.6	3.0	24.2	21.8	2.4	67.4	66.3	1.1
		8歳	128.2	123.6	4.6	27.9	24.3	3.6	70.5	68.9	1.6
		9歳	133.4	128.9	4.5	31.3	27.0	4.3	73.0	71.3	1.7
		10歳	140.0	134.8	5.2	35.3	30.4	4.9	76.0	73.3	2.7
		11歳	146.8	141.4	5.4	40.6	35.1	5.5	79.5	77.0	2.5
中学校		12歳	152.7	146.9	5.8	46.2	39.7	6.5	82.4	80.2	2.2
		13歳	155.3	150.6	4.7	48.9	44.2	4.7	83.8	82.3	1.5
		14歳	156.9	152.8	4.1	51.3	47.4	3.9	84.9	83.9	1.0
高等学校		15歳	157.4	154.6	2.8	52.9	50.0	2.9	84.6	84.8	△ 0.2
	16歳	157.5	154.8	2.7	53.2	51.0	2.2	84.6	85.3	△ 0.7	
	17歳	158.3	154.9	3.4	54.2	51.7	2.5	85.3	85.2	0.1	



B 健康状態

1 むし歯（う歯）の被患率

疾病・異常の被患率等の中で最も高いものは「むし歯（う歯）」で、幼稚園76.1%、小学校82.9%、中学校 83.5%、高等学校 88.3%となっている。

この結果を前年度と比較すると、幼稚園は 4.3ポイント上昇しているが、小学校は1.4ポイント、中学校は3.0ポイント、高等学校は3.4ポイント低下している。

全国と比較すると、幼稚園は9.1ポイント、小学校は2.1ポイント、中学校は3.4ポイント、高等学校は1.8ポイントそれぞれ全国平均を上回っている。

被患率の推移をみると、10年前に比べ、幼稚園は12.2ポイント、小学校は9.7ポイント、中学校は8.8ポイント、高等学校は 6.7ポイントそれぞれ低下している。（表4）

2 裸眼視力1.0未満の者の割合

教室の後ろの席では黒板の字が見えにくい「裸眼視力1.0未満の者」の割合は、幼稚園36.0%、小学校24.1%、中学校49.5%、高等学校 67.6%となっており、中学校・高等学校においてその割合は過去最高となっている。その中でも眼鏡・コンタクトなどが欠かせない「0.3未満の者」の割合も幼稚園で1.2%、中学校で22.1%と過去最高となっている。

「裸眼視力1.0未満の者」の割合を前年度と比較すると、幼稚園は11.7ポイント、中学校は2.8ポイント、高等学校は2.3ポイントそれぞれ上昇しているが、小学校は0.2ポイント低下している。

全国と比較すると、小学校は1.7ポイント、中学校は0.2ポイントそれぞれ下回っているが、幼稚園は12.0ポイント、高等学校は4.3ポイント全国平均を上回っている。（表4）

3 肥満傾向の者の割合

「肥満傾向」の者(学校医から肥満傾向と判定された者)の割合は、幼稚園0.7%、小学校4.2%、中学校3.4%、高等学校0.6%となっており、中学校で過去最高となっている。

この結果を前年度と比較すると、幼稚園は0.4ポイント、高等学校は0.5ポイントそれぞれ低下しているが、小学校は0.4ポイント、中学校は0.5ポイント上昇している。(表4)

4 ぜん息の者の割合

「ぜん息」の者の割合は、幼稚園1.5%、小学校2.4%、中学校1.6%、高等学校1.1%となっており、小学校、中学校及び高等学校の割合は過去最高となっている。

この結果を前年度と比較すると、幼稚園は0.2ポイント、小学校は0.5ポイント、中学校は0.1ポイント、高等学校は0.4ポイント上昇している。(表4)

表4 主な疾病・異常の推移

茨城県 (%)

区分		裸眼視力 1.0 未満の者	むし歯(う歯)のある者			肥満傾向	ぜん息	備考
			うち 0.3 未満の者	計	処置完了者			
幼稚園	平成元年度	29.9	0.5	88.3	27.4	60.9	0.5	0.4
	7	23.2	0.6	74.0	27.2	46.8	0.9	0.5
	8	7.2	0.2	82.3	26.1	56.2	0.7	1.2
	9	11.7	0.4	70.7	24.9	45.8	0.9	1.8
	10	24.3	0.3	71.8	21.1	50.7	1.1	1.3
	11	36.0	<u>1.2</u>	76.1	24.9	51.2	0.7	1.5
小学校	平成元年度	17.8	3.6	92.6	34.1	58.5	1.2	0.6
	7	23.0	5.4	88.8	36.9	51.9	3.3	1.1
	8	23.3	5.5	87.7	36.8	50.9	4.8	0.9
	9	25.6	5.7	87.6	39.5	48.1	3.9	1.4
	10	24.3	4.8	84.3	36.9	47.4	3.8	1.9
	11	24.1	5.0	82.9	35.4	47.4	4.2	<u>2.4</u>
中学校	平成元年度	37.1	15.2	92.3	36.6	55.7	0.8	0.4
	7	48.2	18.8	86.3	41.9	44.4	1.5	0.7
	8	47.2	18.3	84.9	45.0	39.9	2.2	1.6
	9	46.6	20.6	85.6	42.6	43.0	2.1	1.1
	10	46.7	20.5	86.5	44.2	42.3	2.9	1.5
	11	<u>49.5</u>	<u>22.1</u>	83.5	43.3	40.2	<u>3.4</u>	<u>1.6</u>
高等学校	平成元年度	53.2	26.9	95.0	42.0	53.0	0.5	0.1
	7	63.9	33.7	94.1	52.5	41.6	0.8	0.4
	8	63.0	34.9	91.9	50.8	41.1	0.5	0.8
	9	62.4	31.8	91.3	51.3	40.0	0.5	0.8
	10	65.3	37.2	91.7	52.3	39.4	1.1	0.7
	11	<u>67.6</u>	34.1	88.3	50.7	37.7	0.6	<u>1.1</u>

(注) 1 小数点第2位を四捨五入している。

2 下線の部分は、調査実施以来最高を示す。